

BLACK

INDIE

DIRTY

CUTE

REALLY

挨 捭

毎年年賀状をもらうと、その中にブラックノートの先輩達のものが子供の写真が印刷してあったりパパになったというものがある。

あ、ブラックノートも随分長く活動を続けているなどの感が深い。

そしてその年賀状の整理が終ると恒例のリサイタルの原稿書きが待っている。いわば年始の行事のように遂に6回目を迎ってしまった。

今年は先月伊波氏にお逢いして又いろいろお願ひしておいたけれど、先輩達の活動の場であるビッグバンドオブ・ザローグスの発展はブラックノートにかかっているということになる……のではないかとも思える。

勿論学業のあいまをぬっての練習はよき思い出になるとともに社会人の育成にも役立っていると思いながら、その成果の腕を競うリサイタルは私としても大変待遠しく又、楽しみである。音楽とは音の美的表現であり、人生の美を追求する最も親しみやすいものである。更に腕を磨きわれわれを楽しませて欲しい。

法政の先輩、学院の先輩、又関係者の努力に深く敬意を表し………成功を祈る。（26日夜

ブラックノートのボスと思っているもの

上山源司郎

■BLACK NOTE ORCH.

6th RECITAL.

■1972・2・26 (SAT)

■日本電子工学院ホール

■主催 日本電子工学院音楽部

■後援 文化会

本学院に音楽部ができましたのが昭和35年、その当時は、ラテンナンバー軽音楽演奏が主体のフルバンドであります。その後、時代の変遷に伴い、音楽を聞く人の感覚もいろいろとあって、それぞぞ違ってきてているようです。又年代の層によってもその受ける音楽というものは、若干ちがうように思われます。そこで、当学院の音楽部も昭和42年その名Black Noteと名付け、ジャズのサウンズパターンをベースに、より現代的により来未的な幅の広い、しかもユニークな若さのあるEnergischな演奏をお聞かせしようと一層の努力をしております。

今年も第6回目のリサイタルをここにできますことは、編に先輩諸氏の指導の賜物と心から深く感謝する次第であります。

顧問 平野省一郎

月並な言葉だが定期演奏会を開けるようになって早くも6回目を迎えることができた。近頃はビッグバンドが各大学に必ず一つはあると言ってもよい程に盛んで大変に結構なことだとビッグバンドファンの一人として思っている。毎年少しづつカラーや水準が違うにしても上級生は、この演奏会を精いっぱいに取組んでそして、1ヶ月後にはOBとなっていくわけだが、ほとんどのOBが1ヶ月と径たないうちに精いっぱいやったつもりのバンド生活に悔いを持つことになる。特にブラックノートオーケストラでは2年間の短い期間ということになる。今日の演奏会には他のバンドと多少異った面があります。それは悔いを持っているOBが在学生に期待する気持が他のバンドの人よりも強いではないかということです。それは、2年間楽器を持った者が卒業生となってからがむしろ音楽の面で成長するのではないかと言うことです。この現象がより多く在学生に望み期待すると言うことになるわけです。このギャップはだんだんと広がっていくかも知れませんし、在学生の研究や努力によって縮まるかも知れません。私は今回の演奏会で、そのギャップが縮まることを望みます。

技術顧問 伊波秀進

ボクチャンのアイサツだよ……………

部長 松倉利一

今賓は、ようこそお越し下さいまして有難度うございます。我々日本電子工学院ブラックノートオーケストラも創立以来7年を迎え第6回リサイタルを開催出来ましたのもひとえに皆様方の温い御支援の賜と部員一同深く感謝しております。

この一年間、この日の為に学業の余暇を利用し、音楽へ対する情熱と努力を少しも惜しまず、幾多の障壁にもめげず、部員一同ただ一心に、より良き学生バンドを目指し、練習を重ねて参りました。

まだまだ未熟な私達ではありますが、我々の精魂最後になりましたが、このリサイタルを催すに当たり絶大なる御支援を賜りました諸先輩を始め各方面の皆様に対し心から厚く御礼申し上げますと共に、今後共宜しく御指導御鞭撻の程お願い申し上げます。

1 ST STAGE

Dont be that way

オープニングは、ベニーグッドマンのオリジナルからお送りします。

Theme from the apart-ment

1949年、フランク・シナトラの作った歌曲で60年代映画「アパートの鍵貸します」の主題歌に用いられてから、広く知られるようになりました。

ここでは永井のソロや、ソフトなアンサンブルで甘いロマンチックな気分がたのしめます。又この曲のアレンジをO.B.の三浦氏に頼みました。

How in Sensitive

ボサノバの曲で和訳では、「私は、なんてバカな人間でしょう！」というふうに自己の衰さを歌った曲です。

ソロをベットの山下、ボーンの片岡がとります。

Once I loved

この曲は、題名通り、愛を歌った曲で皆さんにこのボリノバを感じてもらえば幸いです。

El manbo

ラテン楽器が最も重要な役目を果し、心を楽しくさせる曲です。

コンガのソロに長島をフィーチャーしてお送りします。

曲目一部変更をお許し下さい。



2 ND STAGE

GUEST TIME

菌田憲一とデキシーキングス

アメリカニグロがはぐくみ育てて来た「ジャズ」そのジャズの中でも最も心暖まる音楽と云われているデキシーランドジャズの虜になった若いミュージシャン達が、リーダー菌田憲一を中心とし昭和35年11月デキシーキングスを結成、以来愛好者の期待に充分応える活躍をしています。

このグループの演奏は各レコード会社のLP、カセットテープ等にも数多く吹込まれ、好評を博しています。又、種々のコンサート等に於けるステージ演奏は

このグループの独壇場で迫力ある而も適度なユーモアを持った演奏は人々を魅了せんにはおきません。テレビ、ラジオでも意義ある活路を続けて居りますが昭和43年クリスマスに日本武道館で行なったフジテレビ主催の日本フィルハーモニーとの競演はデキシーキングスの進歩を如実に物語るものです。

最近では海外演奏も活発で東南アジア各国訪問の旅から2回に亘るソビエト公演まで日本を代表するデキシーバンドとして評価を受けています。

キングスは世界の民謡から日本の童謡、そして最近のポップスまで、ジャズになる可能性を持った曲はすべて見事にデキシーに消化して、楽しめてくれます。

最近では古典のデキシーランドジャズのみを研究、演奏するにとどまらず現代の若者達にアピールするような新しいデキシーサウンドの研究にも意欲を燃やしています。

□メンバー紹介

菌田憲一（リーダー、トロンボーン）
中川喜弘（トランペット）
有馬靖彦（クラリネット）
菌田祐司（チューバ、ベース）
宮崎忠一（バンジョー）
大塚勝久（ドラム）



情報化社会に生きる若者

君たちの求める本のすべてがここにある!!

文庫・専門書・雑誌の総合書店

ヤマト書房

蒲田駅ビル6階

TEL. 東館店 (731)1120

西館店 (735)1551

本店 (733)7511

3 RD STAGE

Take the "A" train

デュークエリントンのテーマ曲で、彼の片腕とも言われた故ビリーストレーホーンの作曲ナンバーです。

ベットのアドリブに山下、繁野をフィーチャーします。

Lot of living to do

ウディーハーマンのナンバーで、シャープなスイング感が味わえます。

One o'clock Jump

カウントベーシーで有名なナンバーです。

サックス、ベット、ボーン、サックスとadliveが続き、テーマが流れて終りに近づきます。

Switch in time

カウント・ベーシーのレパートリーで、スイング感が最も感じ、endingのベットのハーモニーが印象的です。

4 th STAGE

Mercy mercy mercy

最後のステージのオープニングを飾る曲は、モダンジャズ畠のキャノンボールアグレーが1967年に放ったR & Bの名曲です。

作者はジョセフ・ツアブイヌル、又同年の6月にロックグループのザ・バーキングムスがリバイバルヒットさせ、8月12日に全米ヒットパレードの第5位までチャートさせ、話題を呼びました。Saxのadliveを富山、ギター 森田、そしてドラム山本がとなります。

Cat(テーマ)

BLACK NOTEのテーマとして送ります。

Spinning whell

BL & Tの最も有名なナンバーのひとつです。

Jive samba

ナット・アグレイ作曲で、モダンジャズなどいろいろとアレンジされています。ここでは Big Band 用にアレンジしたもので、ドラムのソロからはじまり、ベット、ボーン、サックスによってテーマが流れます。

曲中ベットが染川、山内、繁野、山下と順を追ってアドリブをとり、次にSaxの富山がフルートでアドリブを追います。

You've made me so very happy

BS & Tで同じみのナンバーです。

ソロに1stサックスの松倉をフィーチャーしてお送りします。

Get it on

チエイスのレパートリーで松倉のアレンジによって、サックス、ボーン、ベットのかけあいで曲が流れていきます。



モーニング・サービス

ミコノスバーガー(コーヒー・レモンティー・ミルク)

¥150.

⟨A.M. 8:00～P.M. 1:00⟩

蒲田西口駅前
TEL.(731)1178



BLACK NOTE その いちねん ORCHESTRA

PROFELE —1周年を迎えて—

私達ブラック・ノートオーケストラは創立以来12年目を迎えるに致りましたが、この間私達はラテンバンドからはじまり、およそ10年前はじめてフルバンドとして編成されました。当時の名をNETCオール・スターズといい、それから4年、BLACK NOTE ORCHへ改名と同時に第1回リサイタルが開催されました。そして6年過った現在にいたっております。しかし、時代の流れと共に近代の音楽にもめまぐるしいものがあり、私達は前衛的なジャズロックにも目を向けてまいりました。又1月に来日したデューク・エリントンと彼のオーケストラによってジャズの根流というものを知らされました。これからも一層BLACK NOTEは、ジャズというものを追い求めていきます。どうか今後とも御支援のほどをお願い致します。

祝 第6回

ブラック・ノート・オーケストラ
リサイタル

(有)協栄工業
TEL (753)2311-2代
代表 佐久間常雄

ラーメン・餃子
中華料理の店
百 番

本学院生用割引食券有り

本学院3号館前
TEL. 736-3545

MEMBER 紹介



繁野 実 小路 勉 染川義弘
山内牧男 山下博司



飯田昌宏 片岡恵一 橋本輝幸



佐々木敏宏 齊藤正人
富山 茂 松倉利一
小泉俊幸



畠中晶子 永井則之 市島正志
山本洋司 森田治男
長島孝夫

本学院の必要文具は、何んでも揃う
文具・事務用品の

イチカワ

[万年筆・計算尺・タイプライター・特別割引あり]
本学院正門前 TEL 731-0354

とんかつ・クジラ・焼肉
食事処の

吉田

本学院2号館前
TEL. 738-8753

BLACK NOTE ORCHESTRA …その一年



8月 合宿



12月 ダンスパーティー

早いもので、間もなく一年が過ぎ去ろうとしています。我々ブラックノート・オーケストラはクラブ在籍期間が他の大学に比べて半分の2年間。そしてこの1年間C年は聞きなれぬスティングを学び研究し、D年は4年制大学のバンドに勝るとも劣らぬ演奏をお聞かせできるようにと毎日練習に励んでまいりました。

さて、それではこの一年を振り返って我々ブラックノートオーケストラの軌跡を御紹介しましょう。

4月：入学を祝し、新入生歓迎演奏会がありました。しかし、演奏会とはいうもののD年が卒業し

新入生も数少ない時期で、メンバーもそろわぬ状態であり、また、短期間で練習時間が少なかつたために、満足な演奏をお聞かせ出来なかったことと深く反省しております。

7月：20余りの学生バンドが出演し、正に学生バンドの祭典ともいいくらいレッツ・ドライブ・トゥ

ギエザーに出場しました。他のバンドに比べ2年間のギャップがあるとはいえ、我々ブラックノートはもちまえのレパートリーを精一杯演奏しました。また、当日ステージ係になった数名のC年にとってもよき思い出となつたことでしょう。

8月：いよいよ部員一同まちにまつた合宿が行なわれました。合宿は毎年夏期休暇を利用して10日間富士山麓の河口湖畔で行なわれます。

夏の炎天下での猛練習、朝霧の中でのマラソンとラジオ体操、合宿最終日のキャンプファイア……等々我々音楽部員にとって相互協力と一致団結の意味でとても良い経験となりました。

11月1日～3日間：日本電子工学院主催による当学院最大の行事「かまた祭」に出場しました。

このホールでそして3号館前の特設ステージ、放送研究部のテレビ放送、舞踏研究会のステージと、我々は連日演奏を公開しました。ホールにおいてはワンツー清水と宇宙樂團、それに先輩バンドであるローラスなどとステージを共にしました。

12月：OBの紹介により、日本テレビの社員パーティーでエレキの王様といわれる寺内タケシのグループと共に演しました。寺内タケシのあの強烈なエレキサウンドと我々ブラック・ノートのフルバンドサウンドでのりにのった会場一杯の若さと熱狂を我々は今だに忘れることができません。

そして今日2月26日、我々が最大の目標としてきたリサイタル。

どうぞ我々ブラックノート・オーケストラの精一杯の演奏をごゆっくり御観賞下さい。

MODERN JAZZ coffee
Rib 12:00～2:00 NICHIGUCHI KAMATA



PERSONAL

Trumpet

- 山下 博司 (電子工学1)
繁野 実 (")
山内 牧男 (")
染川 義弘 (電算ソフト2)
小路 勉 (電子工学1)

Trombone

- 橋本 輝幸 (TV工学2)
片岡 恵一 (電子工学2)
飯田 昌宏 (TV工学1)

Alto sax

- 松倉利一 (電子工学2)
齊藤正人 (" 1)

Tenor sax

- 富山 茂 (電子工学1)
小泉 俊幸 (電気工学1)

Bari sax

- 佐々木敏宏 (電子工学2)

Bass

- 市島 正志 (")

Guitar

- 森田 治男 (電算ソフト2)

Piano

- 永井 則之 (電子工学1)

Drums

- 山本 洋司 (電子工学2)

Percussion

- 長島 孝夫 (電気工学1)
畠中 晶子 (電算ソフト1)

次期役員

部長	山下 博司
副部長	飯田 昌宏
総務	小路 勉
会計	齊藤 正人
備品	森田 治男
コンサート・マスター	富山 茂
マネージャー	長島 孝夫
サブ	永井 則之

スタッフ

構成・演出	音楽部
照	明郷治正雄・大串克美
音	本間敏弘
美	周雅融
音	効高橋柳太郎
司	吉見佑子

メンズの砦



蒲田駅ビル西館3F
TEL. (733) 2921-3

——蒲田東口大通り——

センスの靴の店

福田屋本店

TEL. (731) 3540・0034

卒業生の

二年向トロンボーン吹來
たけど何一つとしてません
でえませんでした

ボク パンコス
の 松倉です。あい！ サツ。

二年間 カンパリました

Jazz, Sax. S?x ... etc

明日からどうしたら
いいんですか、
タレかあせえてー。

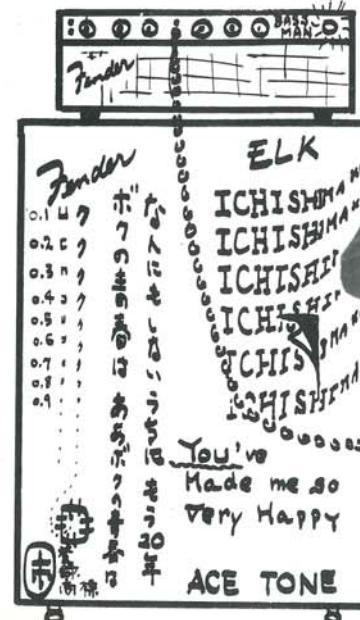


の人生は
こんなもんです
ナヨウナラ!!

様の人生は
二三な



この一年間、ソウジ・セラフ
オリヨウリ?・と、ひたすら
頑張ってきました。



フェンダー最大のパワーを誇る、サウンドの迫力

400P.S.ベース



世界のフェンダーが生んだ最高のベース・アンプです。 仕様=出力：各チャンネル平均145W 最大320W
真空管から出るパワフルな性能からは考えら
れないほど持ち運びは簡単。キャスターによって容
易に移動出来ます。400P.S.ベースから出るサウ
ンドの迫力は、まさにほんものです。

3 チャンネル合計平均435W 最大980W
スピーカー：45cmヘビーピーク×1
重量：95.3kg
寸法：アンプ／30×72×33cm
SPボックス／122×61×61
¥ 678,000

フェンダー日本総代理店



山野楽器

本店=東京都中央区銀座4丁目5-6 PHONE(562)5051(代)〒104